

「旧松代駅舎」の今後の方針について

企画政策部 交通政策局

1 旧松代駅舎の概要

長野電鉄屋代線の廃止に伴い、旧屋代線関連資産の一部として市が無償で譲り受ける

| 所在地 | 建設年度 | 施設概要 | 現在の利用 |
|-------------------|-----------------------|--|----------------------------------|
| 長野市松代町松代 (殿町区) | 大正11年6月10日 (築102年) | 構造：木造 平屋建て 延床面積：94.40㎡ (プラットフォーム：約60m) | バス待合所 観光情報案内等の掲示 地元開催イベント等 |

※土地について：敷地面積 約430㎡ (所有権者：長野市)

2 旧松代駅舎に関するこれまでの経過

| 年月 | 内 容 | | |
|----------------|--|---------------|------------|
| 平成24年 4月 | 長野電鉄屋代線廃止 代替バスの運行開始に伴い駅舎前にバス停設置 | | |
| 平成24年12月 | 【市】 「千曲川新道活性化プラン ～長野電鉄旧屋代線活用基本構想～」 策定 | 活用 | |
| 平成25年 | 【殿町区→市】 駅舎周辺の生活道路と危険なバス停の解消について土木要望 | ↓ | |
| 平成29年 6月 | 【住自協→市】 「松代城跡第2期整備計画及び周辺整備に関する意見書」提出 (内容：旧松代駅舎の整備要望) | | |
| 平成30年～ 令和2年 | 【住自協、殿町区】 駅舎周辺の生活道路及び通学路、バス待ちの安全確保等 について協議を継続 | ↓ | |
| 令和3年10月 | 【住自協→市】 平成29年の意見書について修正意見書提出 (内容：旧松代駅舎の整備要望の取下げ「駅舎の解体やむなし」) | | 解体 やむなし |
| 令和6年10月 | 【住自協→市】 「松代地区ようこそ市長室へ」 (内容：旧松代駅舎の早期解体の要望) | | ↓ |
| 令和7年度 | 【市】 R7予算 早期解体の要望を受け、駅舎解体撤去工事費の計上 | | |
| 令和7年4月～ | 駅舎解体の報道 ⇒ 駅舎存続を求める声、民間事業者から駅舎活用の提案など | 方針再検討 (移築) | |
| 令和7年7月 | 【住民有志→市・住自協】 「駅舎存続」署名 (4,286筆 オンライン含む) | ↓ | |
| 令和7年7月～ | 【随時】 住自協、存続派との協議、民間事業者による駅舎活用に向けた方針を検討 | | |
| 令和8年3月 | 【意見交換会】 ① 周辺整備計画(案)について説明 ② 駅舎保存・活用に向けた事業提案募集について説明 | | |

3 民間事業者による駅舎活用に向けた方針の検討

意見・提案

安全な生活道路を確保
するため早期解体を望む

意見書

老朽化する駅舎の
危険性を訴える声

税金で駅舎の維持
管理は困難 など



駅舎の保存を
望む意見

駅舎の歴史的価値を
訴える声

新たな道路は不要
など

署名4,286筆

複数の民間事業者から「駅舎活用」の提案

市の課題等も踏まえ、実現可能な提案か検討

市の課題等

駅舎が建つ場所は周辺生活
道路の安全確保の観点から
道路等の整備が必要

高額な駅舎の改修や
維持管理コストを
市で負担することは困難

住自協からの意見書及び
駅舎存続要望への対応

旧松代駅舎は“解体”から“移築”へと方針を見直し
安全なまちづくりと「旧松代駅舎」の保存・活用の両立

これまでの経緯及び3月開催の意見交換会を経て、

安全なまちづくりと「旧松代駅舎」の保存・活用との両立に向けた、
市の方針は以下のとおり

<市の方針>

① 安全な生活道路の確保につなげていく

周辺生活道路への進入車両の抑制等、地域の安全確保に向け、道路及びバスロータリーを整備する。

② 旧松代駅舎は民間事業者の活用により“移築”する

旧駅舎は現在地周辺へ移築し、活用を図る。

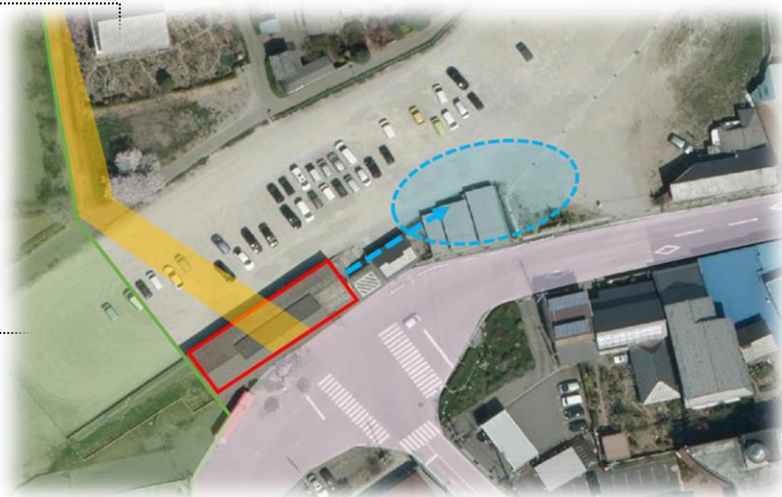
③ 民間事業者は公募により選定する

駅舎は、公募型プロポーザル方式により選定する民間事業者による活用を基本とする。



(現在の主な公募要件案)

- ・ 地域活性化につながる活用
- ・ 駅舎の移築及び活用
(プラットフォームの復元を含む)
- ・ 市が示す周辺用地への移築
- ・ バス待合機能の確保 など



5 旧松代駅舎の移築スケジュール

| | | |
|-----------|-------------------------------------|----------------------------|
| 5月28日（本日） | 定例記者会見 | 長野市の方針について発表 |
| 6月上旬 | 松代地区への周知 | 市の駅舎活用等の方針を全戸配布チラシにより住民へ周知 |
| 6月下旬～ | 移築先環境整備 | 旧駅舎周辺土地の現地調査及び整備工事等 |
| 7月上旬～ | 事業提案募集 開始 | プロポーザル方式による移築を前提とした駅舎の保存活用 |
| 令和8年 秋頃 | 民間事業者の決定 | 民間事業者との契約 |
| 令和8年 秋以降～ | 令和9年度中の駅舎活用を目指し、 民間事業者による移築工事等開始 | |

※ スケジュールについては、現時点のものです。